

この度はハニカム バックポジションキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 注意**
- ・本製品を取り付けし、ご使用になる前に本取り扱い説明書および製品に同封されているコーションラベルをお読みください。
 - ・各製品の締め付けトルクなどは、車輛のメーカーが発行するサービスマニュアルをご参照ください。

1:キット内容

<ブレーキ側>

- ① バックステップ本体[右]
- ② ヒールガード[右]
- ③ 皿ボルト M8-25mm(2個)
- ④ リアマスターマウントスペーサー(2個)
- ⑤ リターンスプリング
- ⑥ ステップマウントカラー
- ⑦ 割りピン
- ⑫ リターンスプリング



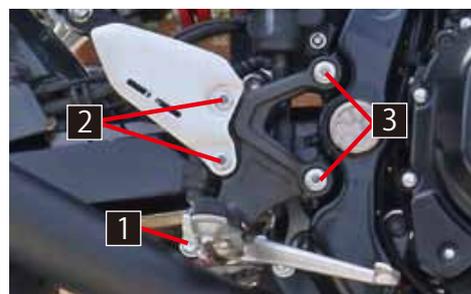
<チェンジ側>

- ⑧ バックステップ本体[左]
- ⑨ ヒールガード[左]
- ⑩ 皿ボルト M8-10mm(2個)
- ⑪ シフトロッド
- ⑥ ステップマウントカラー



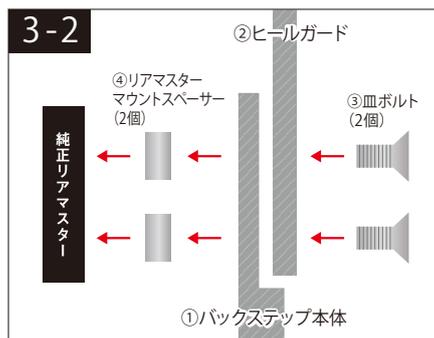
2:ブレーキ側 / 純正部品の取り外し

- ① 割りピンを取り外していただくことリアマスターをフリーにして下さい。
- ② 純正ヒールガードとリアマスターを取付しているボルトを取り外してください。
- ③ ステップマウントボルトを取り外し、ステップ本体を取り外してください。
※ステップマウントボルトは再利用します。
- ④ リアブレーキスイッチをステップ本体から取り外してください。



3:ブレーキ側 / バックポジションキットの取り付け

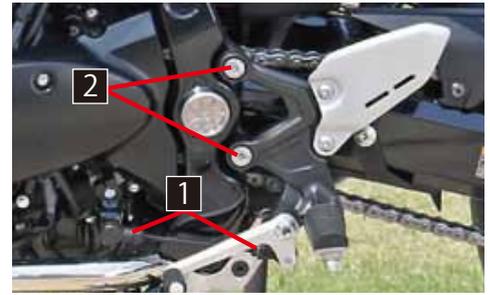
- 純正ブレーキスイッチを①バックステップ本体のステーに取り付け、⑫リターンスプリングを使用し、①本体裏側から出ているスプリングロッド**外側**へ取り付けてください(図3-1参照)
- ①本体ペダルから出ているリアマスターロッドを純正リアマスターのコの字に取り付け、③皿ボルトを②ヒールガード、①本体、④リアマスターマウントスペーサー、純正リアマスターの順にお取り付けください。(図3-2参照)
- ⑤リターンスプリングを①本体裏側のブレーキスイッチマウントカラーにかけ、①本体裏側から出ているスプリングロッド**内側**へ取り付けてください。(図3-3参照)
- ①本体リアマスターロッドに⑦割りピンを取り付けてください。(図3-4参照)
- 純正ステップマウントボルトを使用し、①本体とフレームの間に⑥ステップマウントカラーを下側に入れ取り付けてください。
- ①本体ステップバーは仮締め状態なので肉抜き部を任意の位置に決め、締め付けトルク25N/mmで本締めしてください。



裏面に続きます

4:チェンジ側 / 純正部品の取り外し

- 1 純正シフトロッドを取り外してください。
※左右でご使用しているロックナットは再利用します。
- 2 ステップ本体ボルトを取り外し、ステップ本体を取り外してください。
※ステップマウントボルトは再利用しますので、洗浄してください。



5:チェンジ側 / バックポジションキットの取り付け

- 1 ⑨ヒールガードを⑩皿ボルトを使用して、⑧バックステップ本体に取り付けてください。
※ネジ部が短いので市販のネジロックを使用して締め付けてください。
- 2 純正ステップマウントボルトを使用し、⑧本体とフレームの間に⑥ステップマウントカラーを下側に入れ取り付けてください。(図5-2参照)
- 3 ⑪シフトロッドに純正ロックナットを取付け、車体側ピロボールと⑧本体側ピロボールにお取り付けください。(図5-3参照)
※締め付け具合によってチェンジペダルの角度を調整できます。
- 4 ⑧本体ステップバーは仮締め状態なので肉抜き部を任意の位置に決め、締め付けトルク25N/mmで本締めしてください。



6:ポジション調整方法

2ステージバックポジションシステム

純正ステップ比で後方:20mm/上方:20mm
後退させる標準ポジションと、可変式マウンティングプレートを移動させることで、純正ステップ比で後方:30mm/上方:30mm後退する設計となっています。
締め付けトルクは25N/mmです。

※出荷時には標準ポジションで仮組みしています。



※ヒールガードはType-1です

7:定期点検箇所

以下の作業を必ず行って下さい。

1. 各部のボルト、ナットの緩みなど
2. 定期的なグリース塗布箇所…各ペダルのベアリング支点部分、各ピロボールのボール部分。

以上で取り付け説明は終了です。ご不明な点は、購入店もしくは、株式会社ピーエムシーまでお問合せ下さい。